

難破堤堤防に関する確認

水山高久

破堤しにくくする対策を施す場合、HWL+余裕高ではなく、HWL の高さで施工することになるのでしょうか。そうでないと、+余裕高の現在の高さで施工すると、未施工区間に対して安全になりすぎますね。施工後、余裕高を盛土することもあるのでしょうか。